



分析ツールの数々

Journal Citation Reports[®]

*Essential Science Indicators*SM

Analyze機能

ISI Web of KnowledgeSMは、研究者、研究機関、国、学術雑誌を評価し、比較するための科学・学術研究成果の定量分析を実行する分析ツールを提供いたします。

これらのツールを使用すれば、トムソンサイエンティフィックの学際的データベース（ピア・レビューを経た高品質な学術雑誌を何千誌も収録）の引用情報に基づいた研究成果データや、論文・雑誌の影響度などを調査できます。また、Analyze機能は、特定の科学概念をキーワードにした引用検索など、ミクロレベルの情報検索だけでなく、マクロビューも提供します。このマクロビューはISI Web of Knowledgeリソース独自の機能であり、自然科学や社会科学における研究活動や成果を分析し、現行の調査から発展される新領域を見出すなど、研究動向を把握することができます。

Journal Citation Reports

独自の雑誌カテゴリーデータで学術雑誌を評価

*Journal Citation Reports on the web*は、世界の主要な学術雑誌を評価するための体系的かつ客観的な手法を提供します。引用データを基に算出された統計情報を提供するユニークな雑誌評価ツールです。JCR[®]Webを使用すると学術雑誌とカテゴリーレベルの研究の重要度と影響度を測ることができます。また、雑誌間の引用・被引用関係をも知ることができます。

Science edition(自然科学版)と Social Sciences edition(社会科学版)があり、雑誌の重要度、影響度を知りたい方々に必要不可欠なツールです。

- 図書館員：所蔵雑誌の選定、継続を中止する雑誌の決定、保管書庫に移動する雑誌の保存年数の決定などに利用できます。
- 出版社・編集者：科学界における学術雑誌の影響度の判定や編集方針の見直しができます。
- 著者：論文発表に最適な影響度の高い雑誌の選定や、論文掲載雑誌のステータスを確認できます。
- インフォメーション・アナリスト：計量書誌学的な引用動向を把握できます。

最新のエンハンスメントとアップグレードについては
<http://www.thomsonscientific.jp/products/wok/>
をご参照ください。

分析ツールの数々

世界のトップレベルの自然科学雑誌や社会科学雑誌を効率的に評価

JCR Webが提供する有用なデータ指標：

- **Impact factor** - 特定の1年間において、ある特定雑誌に掲載された論文が平均的にどれくらい頻りに引用されているかを示す尺度。雑誌の影響度を表す。同分野の他の雑誌と、その重要度を比較することが可能。
- **Immediacy index** - ある特定雑誌においてその年に掲載された論文が、いかに多く同年中に引用されているかを示す指数。先端分野の雑誌の比較に有用。
- **Article counts** - 特定の1年間における原著論文および総説論文の数。
- **Cited half-life** - 引用された雑誌がその年に受けた総被引用回数を年度別に遡って、その累積百分比が50%にあたる年にいたるまでを算出。図書館にとっては、蔵書構築、保存年数を決定する際の判断資料に、出版社にとっては、他分野の競合雑誌との比較、編集方針の見直しに有用。
- **Source data** - ある雑誌が出版した総説論文または原著論文の数、またはそれ以外のアイテム(news、commentaries、editorial materialなど)の数、割合等の情報を提供。

Journal Citation Reports利用のメリット：

- 5年間のImpact Factor Trend Graphで雑誌の影響度を表示します。
- *Web of Science*[®]のレコードからImpact Factorの5年間トレンドグラフにシームレスにリンクします。*
- *JCR Web*のレコードから*CC Connect*[®]の最新の目次情報にリンクします。*
- *JCR Web*と*ulrichsweb.com*[™] (*Ulrich's Web-based Periodicals Directory*[™]のオンライン版)にリンクします。*
- 貴図書館OPACとリンクします。

雑誌カテゴリーの徹底分析

同様の統計データは、2003年以降の各カテゴリーの統合データに基づいて、主題カテゴリーについてもご利用いただけます。この方法により、掲載回数、引用形式、主題全体との関係が表示され、ガーフィールド博士が提案したImpact Factorの有効性を高めます。

製品概要：

- **Science Edition (自然科学版)** - 主要学術雑誌5,900誌以上を収録。
- **Social Sciences Edition (社会科学版)** - 主要学術雑誌1,700誌以上を収録。
- 世界60ヶ国、約200の専門分野にわたる3,300の出版社の雑誌を収録。

Essential Science Indicators

*Essential Science Indicators*は、研究成果の評価、科学の研究動向の把握に利用できます。包括的なデータ、わかりやすい統計数値、他の情報源への有用なリンクなど、必要とされるすべての情報源が一箇所に用意されていますので、国際的に価値ある科学文献を体系的かつ客観的に分析することができます。

*Essential Science Indicators*は、学術文献を複合的に分析するための理想的な情報源です。

- 企業や研究機関、国、雑誌などの研究成果の分析
- 自然科学、社会科学分野の顕著な研究動向の発見
- 研究分野ごとの国、雑誌、研究者、論文、研究機関のランキング
- 特定分野での研究成果と影響度の判定
- 潜在的な採用予定者、共同研究者、査読者の評価

*Essential Science Indicators*は以下のような質問に答えを提供します。

- 免疫学分野でもっとも引用されている論文は？
- 農学分野において話題になっている研究領域は何か？
- 化学研究でもっとも影響度の高い国は？
- 分子生物学分野でもっとも引用されている著者は？
- 地学分野のトップジャーナルは？

包括的なデータ、論文、トピック

*Essential Science Indicators*は10年分のローリングファイルを提供しています。2ヶ月に一度、データが更新されており、ユーザーは特定の22研究分野にわたって検索できます。

- 研究者のランキング
- 論文のランキング
- 大学、企業、政府研究所などの機関のランキング
- 国のランキング
- 雑誌のランキング

製品概要：

- 世界の雑誌約8,800誌に掲載された約1,000万件の論文を収録。
- 研究の影響度の査定基準となるベースラインを含む。
- データの有用性を高める専門家の論評を提供(科学者や研究者の論説など)。
- **Highly Cited Papers**、**Hot Papers**、**Research Fronts**、**In-Cites**、**Special Topics**などのその他のデータ。

* 別契約が必要

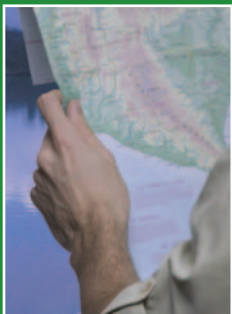
Analyze機能

隠された動向を結果分析で把握する

Analyze機能を利用すれば、著者、論文掲載年度、研究機関、言語、主題カテゴリー、ドキュメントタイプ、引用文献の出所などによる検索結果をグループ化することにより、検索精度を高めることができます。こうした情報は理解しやすいグラフで表示され、特定の研究領域に隠された研究動向を容易に見出すことができます。研究者は新たな科学分野の洞察を得たり、その分野を代表する研究者を把握することができます。また特定の研究分野の変遷を知ることができます。

この革新的ツールは、*ISI Web of Knowledge*の学際的かつ専門的な以下のようなリソースで利用可能です。

- *Web of Science*®
- *Current Contents Connect*®
- *Inspec*®
- *BIOSIS Previews*®
- *CAB Abstracts*®
- *FSTA - Food Science and Technology Abstracts*®
- *ISI Proceedings*SM
- *Biological Abstracts*®
- *Zoological Record*
- *MEDLINE*®



Analyze機能で研究が容易に

ユーザーの声：

新分野を開拓 — カレル・フルスカ博士 (Dr. Karel Hruska) / チェコ共和国

チェコ共和国ブルノにある獣医学研究所のカレル・フルスカ博士は、Analyze機能で生産的研究手法という新分野を開拓しました。この新しいツールは、彼が行っていた細菌、ヨーネ菌 (*Mycobacterium avium* subsp. *paratuberculosis* - MAP) とクローン病の因果関係に関する研究に大きなプラスになりました。



フルスカ博士は最初に*Web of Science*を使用して「PARATUBERCULOSIS AND CROHN*」をキーワードに論文を検索し、重要データを編集しました。そしてAnalyze機能を使って検索結果を即座にグループ化し、発表論文を分析して獣医学の研究動向を把握しました。

こうして、*Veterinarni Medicina*誌の2004年8月号に「analysis of publications (出版物の分析)」と題されたフルスカ博士の論文が掲載されました。この論文で博士は、MAPとクローン病を関連付けた論文の数は増え続けていると断言し、この細菌がクローン病に大きく関与している疑いが強まっていると推論しています。クローン病は牛などの反芻動物に感染するため、こうした研究は酪農者から消費者まで、乳製品や牛肉市場のあらゆる関係者に影響を与えます。



「Analyze 機能を活用しています」— ペギー・ドミニー司書 (Peggy Dominy) / ペンシルバニア州フィラデルフィア

フィラデルフィアのドレクセル大学で科学と数学を担当する情報サービス図書館員のペギー・ドミニー司書は、大学の300名の常勤教員や1万人以上の大学院生にAnalyze機能が非常に役立っていると述べています。

「*Web of Science*のユーザーはAnalyze機能を使って研究の展開が把握できます。Analyze機能が登場する前は、発展性のある論文の特定や研究の展開の把握は煩雑な作業でした。Analyze機能でこうした作業が可能になり、自身の研究を良い方向に進めることができます。」

「学生は数値だけでなくランキングを見ます。使いやすく気に入っています。今後も活用していきます。」



JCRに関するピーター・ヤチヨ(Dr. Peter Jacso)／ ハワイ大学情報・コンピュータ学科教授のコメント：

「...JCRは何千もの学術専門雑誌を学問分野別にランク付けできる唯一のツールです。」

「大学図書館の雑誌の選定と継続の中止、雑誌の重要度や影響度の測定で根拠に基づく決定を可能にする有効なツールです。」

— *Peter's Digital Reference Shelf*, (2005年8月)



サポート

- オンラインヘルプシステム
- Webベースの利用統計システム
- 各国語によるヘルプデスク
- 社内トレーニングセミナー
- プロモーションサポート

Journal Citation Reports® ウェブサイト

<http://www.thomsonscientific.jp/products/jcr/>

Essential Science IndicatorsSM ウェブサイト

<http://www.thomsonscientific.jp/products/esi/>

ISI Web of Knowledgeの分析リソースやツールの詳細や技術的なご質問については、トムソンサイエンティフィック日本事務所にお問い合わせください。



トムソンサイエンティフィック

トムソンコーポレーション株式会社

〒100-0003

東京都千代田区一ツ橋 1-1-1

パレスサイドビル 5F

Tel: 03-5218-6500

Fax: 03-5218-7840

Email: ts.info.jp@thomson.com

Web: <http://www.thomsonscientific.jp>